

そんなり通信 vol.92



地域活動支援センターMネット 広報誌 H29年5月号
発行者：社会福祉法人Mネット東遠 地域活動支援センターMネット
菊川会場：菊川市本所 1407-4 TEL0537-28-9716
小笠会場：菊川市赤土 1660-1 TEL 0537-73-1020 FAX0537-73-1034

4月のサロン活動

4月4日（火）【100円食堂：肉じゃが定食】

“新じゃがいも”“新玉ねぎ”が美味しい季節となりました。そこで今回のメニューは『肉じゃが』♪
ご飯にみそ汁、マカロニサラダ、夢咲菜のサラダ、フルーツ、漬物までついて大満足のランチでした。



4月18日（火）【油山寺散策】

当日は朝方まで春の嵐が吹き荒れていましたが、出発する頃には嵐も過ぎ去り、気持ちよく晴れてくれました。
「日ごろの運動不足を解消しよう」と、往復30分ほどかけて本殿まで歩いてきました。
多くの参加者は「太ももが痛い」と、日ごろの運動不足を痛感していました。



5月のサロン予定

5月のサロンは以下の内容で行ないます。

日にち：5月2日（火）

内容：100円食堂（たけのこ料理）

時間：9：00 赤土集合、出発

9：30 プラザけやき南口集合。12：30 終了予定

場所：プラザけやき栄養指導室

持ち物：材料費100円、エプロン、帽子・バンダナなど髪を隠せるもの。

※ご飯を食べるだけの参加でもOK♪

11：20 赤土出発、11：45 食事、12：55 赤土帰着予定。

日にち：5月16日（火）

内容：蓮華寺公園散策（藤枝市）

時間：8：50 赤土出発 9：10 きくがわ作業所出発 9：15 プラザけやき出発

10：15 蓮華寺池公園到着、散策 11：15 蓮華寺池公園出発

12：15 プラザけやき到着予定 12：30 赤土到着予定

場所：蓮華寺池公園（藤枝市）

※昼食は帰着後各自でお願いします。

ふれあい企画のお知らせ

毎年恒例の菊川市社会福祉協議会主催、精神障害者理解普及啓発交流事業『ふれあい企画』に今年も参加させてもらいます♪

日時：平成 29 年 6 月 3 日（土） 9：30～11：45

【参加者は 9：20 きくがわ作業所集合】

場所：きくがわ作業所 東名菊川インター花壇

活動内容：オリエンテーション・学生との交流

学生と一緒にレンガアートをおこないます。

※雨天の場合は学生と交流活動をして、解散となります。

参加者にはお弁当が出ます＼(・▽・)／

参加方法は 5 月 19 日（金）までに

地域活動支援センターM ネット（0537-73-1020）

に申し込みをしてください。



写真は平成 27 年度のもので
す。

コラム



障害者の地域支援を考える・2

家族支援と家族会の歴史・①

精神障害者を抱える家族の法律的な役割は、保護者制度が原点となっています。しかし、家族の役割はそればかりではなく、親や兄弟といった身内としての情緒的な役割も持っています。この関係を発展させたものが精神障害者の家族会であり、その当初の目的は、精神障害者の社会復帰を家族として支援するためのものでした。

家族会の発足は 1960（昭 35）年頃といわれています。当時、その活動を家族の力だけで運営することは極めて困難な状況にありました。そのため、支援する関係者が必要でしたが、その多くは精神医療等の専門家で、医師や精神科ソーシャルワーカー（PSW）、看護師等でした。そして活動は、専門家が主導するかたちで行われ、家族は精神障害者の社会的受け皿（退院先）として期待されていました。

このように各地域で産声をあげた家族会は、1965（昭 40）年「全国精神障害者家族会連合会」として全国 80 病院、約 500 名によって結成されました。そして、病院からは退院先の受け皿として家族が注目され、家族自身も家族会に参加することで保護者として社会的な活動を行うようになってきました。

精神障害者の家族会は、その設立形態から「病院家族会」と「地域家族会」に分けることができますが病院家族会は関東地方の場合、茨城県立友部病院、都立松沢病院、国立国府台病院、昭和大学付属烏山病院、初声荘病院等で昭和 40 年代に設立されています。また、地域家族会は各県の保健所ごとに、家族会を設立し、地域独自の取り組みをおこなってきています。その 1 つが作業所づくりの活動といえます。